第52回　札幌大会

全日本包装技術研究大会
参加者募集のご案内

日　　時：平成26年11月20日(木)～11月21日(金)・2日間
第1日目　11:00～16:25　　第2日目　9:00～16:25
場　　所：『札幌コンベンションセンター』札幌市白石区東札幌6条1丁目1－1
主　　催：公益社団法人日本包装技術協会
後　　援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁
日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

ご　案　内

地球規模の環境問題や急速に進展する高齢化社会への対応等、社会的に多様化時代に入り、包装界もこのニーズに対応すべく、新しい技術の開発や研究に力を注ぐ一方、更なる合理化や改善に対する努力も重要な課題となっています。

そこで当協会では関係各位のご高配を得て、第52回全日本包装技術研究大会をJPI各支部協力のもとに、本年は札幌市にて開催致すことになりました。

包装に関する工夫の実例や、研究開発の成果を広く発表すると共に、同業・異種業界の関係者との相互の交流を深めることを目的とし、包装をめぐる諸問題を多面的かつ、きめ細かにとらえ研鑽する機会として開催されます。

会員各位をはじめ関係者多数ご参加下さいますようご案内申しあげます。

公益社団法人日本包装技術協会
会　長　　尾　﨑　元　規

開 催 要 領

主　　催：公益社団法人日本包装技術協会
後　　援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部
日本MH協会・日本包装専士会・日本包装管理士会
期　　日：平成26年11月20日(木)～11月21日(金)・2日間
【第1日目】11：00～16：25　　【第2日目】9：00～16：25
会　　場：『札幌コンベンションセンター』　札幌市白石区東札幌6条1丁目1－1　TEL 011－817－1010
発表件数：特別講演1件／部会発表57件
部　　会：輸送包装部会・食品包装部会・環境包装部会・化粧品包装部会・生活者包装部会・包装資材部会・電気機器包装部会

参 加 費：(テキスト代、消費税含む)

正会員	25,920円／1名	
	20,520円／1名	法人会員1社3名以上同一申込書にて申込の場合
一　般	43,200円／1名	

個人情報の取扱いについて

1．個人情報は「(公社)日本包装技術協会 第52回全日本包装技術研究大会」の事業実施に関わる資料等の作成、ならびに当会が主催・実施する各事業におけるサービス提供や事業のご案内等のために利用させて頂きます。なお、作成資料は開催当日、関係者に限り配布する場合があります。
2．参加申込によりご提供頂いた個人情報は、法令に基づく場合などを除き、個人情報を第三者に開示、提供することはありません。

申 込 要 領

1　参加申込方法
- 本紙参加申込書に必要事項をご記入の上、ファクシミリ(03-3543-8970)にてお申込下さい。

2　参加証・請求書
- 参加申込書が事務局に到着後、申込者各位宛に「参加証･請求書」を送付します。
- 請求書到着後、納入期日までに参加費を指定の口座へお振込み下さい。
- 出席の受付とテキストの交付は、本大会受付にて開催期間中に行いますので、参加証を当日必ず持参下さい。(万一、参加証未着の際は名刺引き替えにて当日参加証を交付しますので受付へお申し出下さい。)

3　申込期限
平成26年11月17日(月)

4　参加費の納入方法
- 大会参加費は銀行振込にて11月19日（水）までに必ず指定口座へご納入下さい。

5　お振込先
- 三井住友銀行　銀座支店　当座預金　No.1015080
- 三菱東京UFJ銀行　銀座支店　当座預金　No.1634
- みずほ銀行　築地支店　当座預金　No.78448

口 座 名 義　公益社団法人日本包装技術協会
フリガナ名　シャ)ニホンホウソウギジュツキョウカイ

注）昨年迄と指定銀行に一部変更がございますので請求書確認の上、お手続き下さい

お申し込み先
公益社団法人日本包装技術協会　　全日本包装技術研究大会係（担当：小橋）(経理問い合せ：加納)
〒104-0045 東京都中央区築地4－1－1　東劇ビル　TEL(03)3543－1189　FAX(03)3543－8970

前回（第51回）全日本包装技術研究大会　優秀発表者一覧

○印は発表者

※発表当時の所属・役職です

輸送包装

段ボール箱の擦れキズ再現試験の新たな試み
○アイデックス㈱　営業技術部　千田　詠介 氏
神戸大学　輸送包装研究室　斎藤　勝彦 氏

ボトル缶での新形状段ボールの導入
○コカ･コーラビジネスサービス㈱　調達部　テクニカルサービスグループ
アシスタントマネージャー（包装管理士）　松村　篤 氏

外航船舶内貨物の挙動調査
○神鋼物流㈱　安全･技術部　技術室　西田　美歩 氏

包装材によるトイレ施工改善への取り組み
○TOTO㈱　衛陶生産設計グループ（包装管理士）　石田　直樹 氏

緩衝包装設計時の許容加速度と評価試験における判定基準についての考察
○㈱東北ウエノ　設計開発部　佐々木幸子 氏
㈱東北ウエノ　代表取締役　鈴木　雅彦 氏
㈱東北ウエノ　設計開発部　千葉　真児 氏

トラック実輸送における段ボール箱のロッキング挙動
○レンゴー㈱　包装技術部　包装評価センター　課長（包装専士）　東山　哲 氏

食品包装

びん容器における打栓された王冠の偏芯量測定装置の開発
○サッポロビール㈱　静岡工場パッケージング部　保坂　将志 氏
サッポロビール㈱　パッケージング部　登坂　和文 氏

小袋の充填包装における超音波式充填物噛み込み防止装置の開発
○三光機械㈱　東日本営業部　営業二課　主任　鈴木　雅芳 氏

新規酸素捕捉樹脂の特徴と用途
○三菱ガス化学㈱　平塚研究所　未来事業創出プロジェクトグループ　岩本　慎平 氏
三菱ガス化学㈱　未来事業創出プロジェクトグループ　主席研究員　加柴　隆史 氏
三菱ガス化学㈱　未来事業創出プロジェクトグループ　主任研究員　岡田　聡史 氏
三菱ガス化学㈱　未来事業創出プロジェクトグループ　伊東　史裕 氏

ライナカット開封性向上の研究
○レンゴー㈱　豊橋工場　営業部　包装技術担当　課長（包装専士）　上原　英明 氏
レンゴー㈱　名古屋工場　営業部　村上　達哉 氏
レンゴー㈱　清水工場　営業部　小作　昌宏 氏
レンゴー㈱　東京包装技術センター　担当課長　西川　洋一 氏

化粧品包装

エアゾール用　付け替えUD肩カバーの開発
○花王㈱　包装容器開発研究所　大杉　崇 氏
花王㈱　後藤　寛 氏

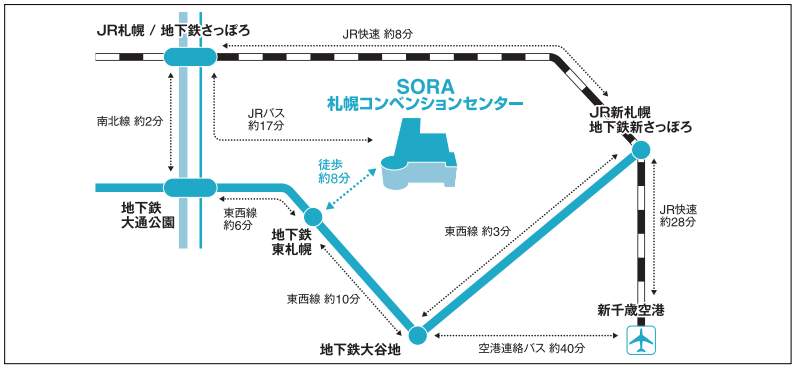
生活者包装

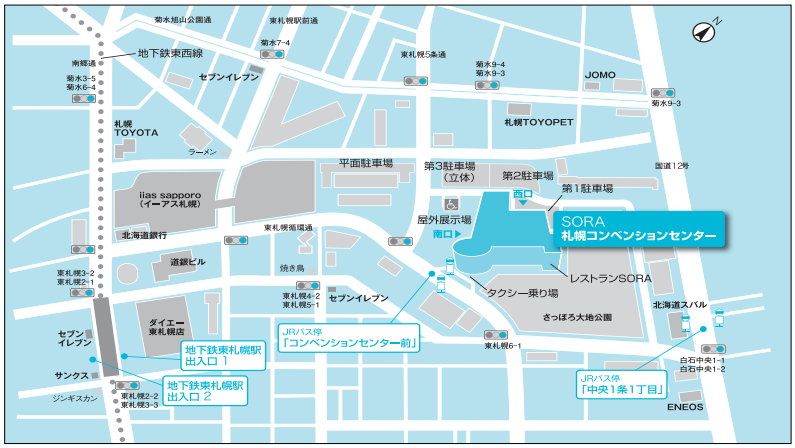
粉末洗剤つめかえ容器の開発
○花王㈱　包装容器開発研究所　主任研究員（包装専士）　川口　裕次 氏
花王㈱　包装容器開発研究所　グループリーダー　藤田実智昭 氏

新詰め替えパウチ「注ぎ上手」の開発
○凸版印刷㈱　生活環境事業本部　商品開発部２Ｔ　今井健一郎 氏
凸版印刷㈱　商品開発２Ｔ　課長　栄　賢治 氏
凸版印刷㈱　技術本部　第一製造技術部　主任　大塚　浩之 氏

とき：平成25年11月28日～29日　　会場：仙台サンプラザ

会場へのアクセス





札幌市内の公共交通は、市営地下鉄３路線のほか、市電、市営バス、私鉄バス、JRがあります。地下鉄駅はバスターミナルと直結しており、地下鉄からバスに乗り継ぎができます。札幌コンベンションセンターは札幌の中心「大通」から地下鉄で３駅目にあたる東札幌にあります。

〒003-0006
札幌市白石区東札幌6条1丁目1－1
TEL. 011－817－1010　　FAX. 011－820－4300

●札幌駅、大通方面から地下鉄でお越しの方

地下鉄札幌駅より約23分、大通駅より約21分

地下鉄札幌駅より南北線に乗り、大通駅で一度下車し東西線に乗換え東札幌駅で下車。１番出口を出て右へ進み、２つ目の信号を右折（北海道エナジティックの駐車場が目印）そのまま道なりに真直ぐ進むと前方にコンベンションセンターの正面が見えます。（徒歩約８分）

●新札幌方面から地下鉄でお越しの方

新札幌より約21分

地下鉄新札幌駅より東西線に乗り､東札幌駅で下車。２番出口を出て左へ進み、２つ目の信号を右に渡る（日本通運の大きな看板が目印）そのまま道なりに真直ぐ進むと前方にコンベンションセンターの正面が見えます。（徒歩約８分）

●飛行機をご利用のお客様

新千歳空港より、札幌駅経由で約60分

新千歳空港より札幌駅までJRを利用、JR札幌駅で下車し、地下鉄さっぽろ駅より地下鉄南北線に乗り換え、大通り駅で下車し、東西線に乗り換え、東札幌駅で下車します。

新千歳空港より、新札幌駅経由で約60分

新千歳空港より新札幌駅までJRを利用、JR新札幌駅で下車し、地下鉄新札幌駅より東西線に乗り換え、東札幌駅で下車します。

特別講演講師紹介

【テーマ】　食品包装のイノベーション：バイオマスプラスティックと廃棄ホタテ貝殻のコラボレーション

【講　師】　北海道大学　大学院　農学研究院・教授　川村　周三　氏

【ご略歴】

広島市生まれ。高校卒業後、北海道大学農学部にあこがれて札幌へ。大学院修了後、北大農学部の先生となり、助手、助教授、准教授、教授となり、現在に至る。美味しくて安全で健康に良い食べ物をメインテーマとし、とくに米の収穫以後の乾燥調製貯蔵加工技術と食味の研究、青果物の貯蔵や鮮度保持の研究、食品の殺菌や微生物制御の研究をしている。

【著書】

川村周三　他共著，村瀬治比古　編集、ファイテクHow to　みる・きく・はかる　－植物環境計測－、養賢堂、2002。
川村周三、最新食品工学講座：米は凍らない－冬季の寒冷外気を利用した籾の超低温貯蔵技術の開発と普及。冷凍、78、754－759、2003。
川村周三　他共著、橋本康　編集代表、農業情報学会編、新農業情報工学　－21世紀のパースペクティブ－。養賢堂、2004。
川村周三　他共著、近藤直　他編，農産物性科学（２）－音・電気・光特性と生化学特性－。コロナ社、2010。
川村周三　他共著、近藤直　他編，生物生産工学概論。朝倉書店、2012。
川村周三、飯野遥香、吉田慎一、美味しさはバランス感覚　－米のタンパク質とアミロースのバランスが美味しさに与える影響。ふーま、Food Machinery, 30(４)、22－25、2014。
川村周三　他共著、木村良　監修、お米のサイエンス　Q&A　ハンドブック．日本精米工業会、2014。

参加者の皆様へのお願い

1．部会会場内について

・**座席は自由席** です。出来るだけ前方から順に間を空けずご着席下さい。
なお、お荷物やテキストを置いての席の確保はご遠慮下さい。場合によっては整備させて頂きます。

・各会場において聴講が集中した場合、立ち見になる場合もございます。
ご理解とご協力をお願い致します。

・会場内では、携帯電話等の通信機器のご利用はご遠慮下さい。
マナーモードにされるか、電源をOFFにして入場下さい。

・１日目・２日目ともに、当会関係者及び発表者の関係者等を除き、**録音・撮影は固くお断り** 致します。

2．お荷物について

・クロークにお預け頂くか各自で保管下さい。
・貴重品は必ず各自で保管下さい。

3．参加証（胸プレート）について

・**大会期間中は必ず着用** して下さい。

4．昼食について

・ご昼食は、周辺の飲食施設にて各自お摂り下さい。

5．駐車場について

・会場の駐車場を利用される場合は各自でご精算下さい。

第52回　全日本包装技術研究大会申込書

＊本線太枠内に必要事項をご記入の上、〈FAX：03-3543-8970〉にお送り下さい　　No.

貴社名		法人会員　・　個人会員　・　一　般　（いずれかに必ず○をつけて下さい）			
責任者		所属部署		TEL	
所在地	（〒　　－　　）			FAX	

参加番号	参加者氏名	所　属／e-mail／TEL／所在地[1)]　＊参加証及び請求書の送付先が上記と異なる場合のみ記入下さい		参　加　費
	①	（所　属）	（所在地）〒	（参加費）　¥
		☎	e-mail	
	②	（所　属）	（所在地）〒	（参加費）　¥
		☎	e-mail	
	③	（所　属）	（所在地）〒	（参加費）　¥
		☎	e-mail	
	④	（所　属）	（所在地）〒	（参加費）　¥
		☎	e-mail	
	⑤	（所　属）	（所在地）〒	（参加費）　¥
		☎	e-mail	
参加費の一括請求アンケート[2)]	各参加者の参加費を合算し一括請求しますか？　する　・　しない			（合　計）　¥
参加費の振込予定アンケート	A.＿＿＿月＿＿＿日に振込み　B．請求書到着後＿＿＿日以内に振込み　C.＿＿＿日〆＿＿＿日払い			
参加費の振込方法アンケート	A．請求書金額毎個別　B．申込書合計金額一括　C．所属別に小計して＿＿組に分割　※小計する組合せを余白に記入して下さい			
部会の参加予定アンケート[3)]	11月20日（木）	■特別講演＿＿＿名　■輸送包装部会＿＿＿名　■電気機器／輸送包装部会＿＿＿名　■環境包装／包装資材部会＿＿＿名		
	11月21日（金）	■輸送包装部会＿＿＿名　■生活者包装部会＿＿＿名　■食品包装部会＿＿＿名　■化粧品／生活者包装部会＿＿＿名		

1）参加証と請求書は各参加者宛てに送付致します。各参加者の送付先（所在地）が異なる場合は、各参加者の「所在地」欄に送付先を記入しご指示下さい。
2）複数名お申し込みを頂いた際、参加費の一括請求を希望される場合は、アンケート欄の「する」に○を付けて下さい。尚、その際の請求書は上記「責任者」様宛に送付し、参加証は各参加者宛てに送付致します。
3）聴講されたい部会の箇所に両日人数を記入して下さい。尚、人数を記入頂いた部会以外も聴講頂けます。
4）昨年迄と指定銀行に一部変更がございますので請求書確認の上、お手続き下さい。

取扱銀行[4)]	三井住友銀行　銀座支店　当座預金No.1015080　又は、三菱東京UFJ銀行　銀座支店　当座預金No.1634、みずほ銀行　築地支店　当座預金No.78448　口座名　公益社団法人日本包装技術協会　フリガナ名　シャ)ニホンホウソウギジュツキョウカイ
参加費	1名につき　●法人・個人会員@25,920円　●特別割引価格　@20,520円　＊同一申込書にて3名以上同時申込の場合に限る　●一般　@43,200円

第52回全日本包装技術研究大会

と　き：平成26年11月20日(木)・21日(金)
場　所：札幌コンベンションセンター

主　催：公益社団法人日本包装技術協会　北海道支部・関東支部・関西支部・中部支部・西日本支部・東北支部・本部
後　援：経済産業省・農林水産省・国土交通省・防衛省・特許庁・日本商工会議所・公益財団法人日本生産性本部・他関連団体

○は発表者

11月20日(木)

10:30～	受　付　開　始		
11:00～11:10	開　会　挨　拶　　公益社団法人日本包装技術協会　北海道支部長　内藤仁志（雪印メグミルク㈱　札幌工場　工場長）		小ホール
11:10～11:25	前回大会優秀発表者表彰		
11:30～12:30	特　別　講　演　　「食品包装のイノベーション：バイオマスプラスティックと廃棄ホタテ貝殻のコラボレーション」北海道大学大学院　農学研究院　教授　川村周三氏		
12:30～13:30	休　憩　・　昼　食		

発表時間帯	研究発表部会名	輸送包装部会　204会議室（2F）	電気機器／輸送包装部会　206会議室（2F）	環境包装／包装資材部会　207会議室（2F）
	コーディネーター	高橋　二朗 氏　㈱日立システムズ　保守事業推進本部　ロジスティクスセンタ　サービスマネジメントグループ(包装専士) 藤井　幸則 氏　オリンパス㈱　物流推進部　企画・管理グループ　包装設計チーム　課長(包装専士)	武田　正臣 氏　三菱電機㈱　ロジスティクス部　技術G　専任(包装専士) 荒井　智昭 氏　リコーテクノロジーズ㈱　第一設計本部　第一PM室　PM4G　グループリーダー(包装管理士)	小原　恒夫 氏　㈱チューゲン　専務取締役(包装管理士) 谷内　秀夫 氏　㈱アイセロ　技術開発本部　本部長(包装管理士)
1　13:30～13:55		**包装内容品を破損なく評価する落下試験方法の提案** 神栄テクノロジー㈱　試験機事業本部　事業開発G　○川口　和晃 氏 神戸大学　輸送包装研究室　教授　齋藤　勝裕 氏 京セラドキュメントソリューションズ㈱　技術本部　プリンター統括技術部　第25技術部　MD28課　竹内　雅和 氏	**製品衝撃強さ評価における２種類の打切りを含むデータの統計解析手法** （地独）大阪府立産業技術総合研究所　製品信頼性科　研究員　○堀口　翔伍 氏 （地独）大阪府立産業技術総合研究所　製品信頼性科　主任研究員　中嶋　隆勝 氏	**電子レンジ用包材「易剥離サセプター」の開発** 凸版印刷㈱　生活環境事業本部　商品開発部　3T　○上村　光佑 氏
2　14:00～14:25		**通販商品における兼用固定パッドの包装改善** ㈱トーモク　開発営業部(包装管理士)　○早瀬　美希 氏	**ルームエアコン用軽量化包装の開発** パナソニック㈱　アプライアンス社　エアコン事業部　RAC開発グループ　主任技師　○本田　透 氏 レンゴー㈱　滋賀工場　営業部　渡部　剛 氏	**三ツ矢サイダー向け国内最軽量カートンの開発** アサヒ飲料㈱　技術研究所　生産技術グループ　主任　○古原　徹 氏
3　14:30～14:55		**貨物用制振器材ACトップの開発について** 全国農業協同組合連合会　営農販売企画部　営農技術センター　生産資材研究室　調査役(包装管理士)　○打田　宏 氏	**デジタル印刷の活用による、顧客の期待に応える商品力の実現** ソニー㈱　V&S事業本部　共通設計部(包装管理士)　○田部井有子 氏	**３Roの推進で進めるプラスチック容器包装製造業の温暖化対策、推進技術** 堀内技術士事務所　代表　○堀内　康志 氏 東京パック㈱　開業部　部長　高城　和重 氏 ㈱エヌケイエンタープライズ　専務取締役　畠山　耕二 氏
4　15:00～15:25		**通販向け包装システム「ジェミニ」の開発** レンゴー㈱　パッケージ開発部　部長代理(包装専士)　○池田　耕 氏 レンゴー㈱　包装システム開発部　部長　山田　晴彦 氏 レンゴー㈱　開発営業部　部長　石井　眞 氏	**ワンタッチ瞬間ブロックの開発と適用事例** アイロップ㈱　包装技術部　○羽原　祐介 氏	**バイオマス包装材料** 大日本印刷㈱　包装事業部　開発本部　製品開発部　グループリーダー　○平井　裕一 氏
5　15:30～15:55		**積み替え回数の落下試験高さに及ぼす影響** 石塚包装設計・開発事務所　代表(包装専士)　○石塚　義夫 氏 日本ロジパック㈱　代表　鎌田　茂生 氏	**だれでも簡単に組み立てられる「立体構造緩衝材」** TOTO㈱　ウォシュレット開発第二部　包装・印刷物G(包装管理士)　○佐藤　賢志 氏	**１kg製品用　胴膨れ対策カートンの開発** ㈱ムーブメントムズ　資材部(包装管理士)　○細谷　敏朗 氏 王子コンテナー㈱　営業本部　東部営業部　主幹　浦島　勇 氏 王子コンテナー㈱　営業本部　CS推進部　田代　崇司 氏 王子コンテナー㈱　営業本部　CS推進部　中山　勝博 氏
6　16:00～16:25		**振動試験における試験品の固定の有無が包装内容品に与える影響** （地独）大阪府立産業技術総合研究所　製品信頼性科　研究員　○細山　亮 氏 神戸大学　教授　斎藤　勝彦 氏	**「ハイブリッド構成」緩衝材による業務用ビデオカメラの包装合理化** パナソニック㈱　AVエンターテインメントネットワークス社　イメージングネットワーク事業部　主任技師　○田代　雅司 氏 ザ・パックス㈱　事業本部　小林　直美 氏 第一包装紙類㈱　営業１部　松谷　平都 氏 日東高圧化学工業㈱　専務取締役　池田　政信 氏	**新規酸素吸収包装材料の開発** 三菱ガス化学㈱　特殊機能材カンパニー　研究開発センター　○増田　豊司 氏 三菱ガス化学㈱　研究開発センター　新見　豊 氏 三菱ガス化学㈱　研究開発センター　主任研究員　田口　博 氏 三菱ガス化学㈱　研究開発センター　田口　博 氏

11月21日(金)

発表時間帯	研究発表部会名	輸送包装部会　204会議室（2F）	食品包装部会　206会議室（2F）	生活者包装部会　207会議室（2F）
	コーディネーター	岡崎　義和 氏　TOTO㈱　ウォシュレット生産本部　上席技師(包装管理士) 鈴木　雅彦 氏　㈱東北クエノ　代表取締役(包装専士)	今田　克己 氏　日本包装コンサルタント協会(包装専士) 遠藤　明子 氏　三笠産業㈱　環境品質保証部　部付部長(包装管理士)	中村　充利 氏　旭化成ケミカルズ㈱　樹脂製品事業部　フォーム製品営業部　課長(包装専士) 酒井　和家 氏　(公社)日本包装技術協会　生活者包装研究室長(包装専士)
1　9:00～ 9:25		**プリスボックスの解体案における改善事例** ㈱トーモク　開発営業部(包装管理士)　○金丸　正明 氏	**「明治メイバランスMiniカップ」高齢者用飲料容器の開発** ㈱明治　技術開発研究所　パッケージングソリューションセンター(包装管理士)　○上赤原　充 氏 ㈱明治　生産本部　技術部　包装G　小山　雄 氏 ㈱明治　技術開発研究所　パッケージングソリューションセンター　大平　祐歌 氏	**液体用新計量容器の開発** 花王㈱　包装容器開発研究所　○大杉　崇 氏 花王㈱　包装容器開発研究所　稲葉　真一 氏
2　9:30～ 9:55		**段ボール箱の含水率に基づいたリスクマネジメントの提案(第３報)** レンゴー㈱　包装評価センター　部長代理(包装専士)　○増山　哲 氏 レンゴー㈱　大阪包装技術センター　尾上ちあき 氏 ハウス食品グループ本社㈱　中央研究所　容器包装開発部	**チルドスワガニの賞味期限の延長技術** 東洋食品工業短期大学　包装食品工学科　講師(包装専士)　○田口　善文 氏 ㈱三星　製造課　主任　森田　哲也 氏	**「PETKISS　ツインヘッド歯ブラシ」傾きパッケージの開発** 菅原印刷㈱　販売促進本部　特販２グループ　リーダー(包装管理士)　○高木　茂男 氏 ライオン商事㈱　事業推進部　窪田　眞理 氏 ㈱サンライト　CCCグループ東京PCC　チームリーダー　北原　圭介 氏
3　10:00～10:25		**段ボールの角の作用について-角数・辺長さ・高さと圧縮強さの関係-** ㈱王子パッケージイノベーションセンター　研究開発本部　主幹(包装専士)　○下村　充 氏	**レンジ専用チャック付き調理パウチの開発** 凸版印刷㈱　西日本事業本部　関西生活環境事業部　商品開発部　○矢島　俊輔 氏 凸版印刷㈱　部長　吉永　雅信 氏 凸版印刷㈱　課長　中山　卓 氏	**デザイン心理学を活用したオムニパークシリンジのラベルデザイン開発** 第一三共㈱　製剤技術研究所　包装研究グループ　主任研究員(包装管理士)　○安東　幸弘 氏 第一三共㈱　製剤技術研究所　包装研究グループ　グループ長　片山　直樹 氏 千葉大学大学院工学科　デザイン心理学研究室　教授　㈱BBB STONE　デザイン心理学研究所　技術顧問　自民野宗徳 氏 千葉大学工学部　デザイン心理学研究室　青山　華子 氏
4　10:30～10:55		**ビール飲料用段ボールカートンの環境負荷低減の取り組み** サッポロビール㈱　パッケージング技術開発センター　マネージャー(包装管理士)　○渥美　亮 氏 サッポロビール㈱　パッケージング技術開発センター　マネージャー　柳川　宏児 氏	**φ28mm飲料PETボトル用軽量キャップの開発** 日本クロージャー㈱　開発本部　技術開発部　第一技術開発室　係長(包装管理士)　○大岡　新治 氏 アサヒ飲料㈱　技術部　技術開発グループ　課長　羽賀　俊哉 氏 アサヒ飲料㈱　技術研究所　生産技術グループ　副課長　大脇　孝文 氏	**業務用フロア清掃道具の開発** 花王㈱　包装容器開発研究所　研究員　○竹村　博明 氏 花王㈱　包装容器開発研究所　研究員　網田　淳一 氏
5　11:00～11:25		**止め代部手切れ防止段ボールの開発** ㈱トーモク　開発営業部(包装管理士)　○芹澤　慧 氏	**フィルムの二重包装による生鮮食品の最適空間の設計** フタムラ化学㈱　フィルム事業部　開発チーム　係長(包装専士)　○花市　岳 氏	**クリーミーな泡が簡単に作り出せる「大容量泡吐出ポンプ」の開発** ライオン㈱　包装・容器技術研究所　副主任研究員(包装管理士)　○山本　康人 氏 ライオン㈱　包装・容器技術研究所　加藤　啓育 氏 ライオン㈱　包装・容器技術研究所　山本　昌彦 氏
6　11:30～11:55		**部分的な段つぶれが及ぼす段ボール箱の圧縮強度への影響** レンゴー㈱　包装技術部　包装評価センター　課長(包装専士)　○中尾　善和 氏 レンゴー㈱　包装評価センター　課長代理　広島　弘義 氏 レンゴー㈱　包装評価センター　課長代理　東山　哲 氏	**レトルト対応ハイバリア性オレフィン容器「RETOBAC®」の開発** 東洋製罐グループホールディングス㈱　総合研究所　研究員　○田代　裕樹 氏 東洋製罐グループホールディングス㈱　総合研究所　主任研究員　石原　隆幸 氏 東洋製罐㈱　テクニカル本部　主任担員　鳳凰　剛 氏 東洋製罐㈱　テクニカル本部　副主任担員　鬼頭　篤 氏	**サランラップ®パッケージのリニューアルについて** 旭化成クミカルズ㈱　樹脂総合研究所　ホームプロダクツ技術開発部　○佐々木美子 氏 旭化成クミカルズ㈱　樹脂総合研究所　ホームプロダクツ技術開発部　主幹研究員　向原　隆文 氏
7　12:00～12:25		**輸送環境を反映した包装貨物の評価試験基準の開発動向** 三菱電機㈱　住環境研究開発センター　専任(包装専士)　○山崎　正博 氏	**ラップラウンド10缶ケースの製造について** サッポロビール㈱　静岡工場　パッケージング部　主任　○保坂　将志 氏	**セロハンテープを使用しない手持ち花火用台紙の開発** 土佐ダイナパック㈱　営業部　営業課　主任　○山本　暁子 氏 ㈱相田屋　代表取締役　杉浦　直行 氏
12:25～13:30	休　憩　・　昼　食			

発表時間帯	研究発表部会名	輸送包装部会　204会議室（2F）	食品包装部会　206会議室（2F）	化粧品／生活者包装部会　207会議室（2F）
	コーディネーター	内藤　信二 氏　合同容器㈱　品質保証部　部長(包装管理士) 田中　剛史 氏　㈱トーモク　札幌工場　品質管理(包装管理士)	日高　和弘 氏　㈱J-オイルミルズ　資材部長(包装管理士) 佐々木　永久也 氏　凸版印刷㈱　東日本事業本部　新事業開発本部　開発販促部　新商品開発チーム(包装管理士)	中込　隆 氏　大日本印刷㈱　包装事業部　開発本部　製品開発部長(包装専士) 浦川　英三 氏　㈱旭紙工　業務部　マネージャー(包装専士)
1　13:30～13:55		**衛生陶器幼児用タンクの包装改善** TOTO㈱　衛陶生産設計G(包装管理士)　○中西　了 氏 TOTO㈱　黒岩　大助 氏 TOTO㈱　石田　直樹 氏	**深絞り透明容器に発生した外観不良の改善検討** 日本合成化学工業㈱　研究開発本部　加工技術開発センター(包装管理士)　○井上　耕太 氏 日本合成化学工業㈱　研究開発本部　加工技術開発センター　小室　綾平 氏	**UD機能を付与したファンデーション用コンパクトケースの開発** 花王㈱　包装容器開発研究所　上席主任研究員　○岡部　健一 氏 花王㈱　包装容器開発研究所　上席主任研究員　麻生　猛嗣 氏 皆田コスメティックス㈱
2　14:00～14:25		**24缶×２ケースパック　景品付き"おトク"カートンの開発** アサヒビール㈱　容器包装研究所(包装管理士)　○原　弘明 氏 レンゴー㈱　紙器軟包装部門　東京営業部　テクニカルセンター　課長代理　鷲沼　尚久 氏	**易開封機能袋　パカットOPEN** ㈱栗谷　開発グループ　○荒木　雅也 氏	**新剤型　リキッドファンデーション用容器の開発** ㈱コーセー　商品デザイン部　設計課　課長　○藤井　幸司 氏 ㈱コーセー　商品デザイン部　設計課　荒井　暁 氏 ㈱コーセー　海外商品部　設計課　橋本　幸弘 氏 ㈱コーセー　商品デザイン部　設計課　専任専門職　今坂時雄人 氏
3　14:30～14:55		**薄物板用エッジ保護材「PEPAC(ペパック)」の開発** 太陽インダストリー㈱　段ボール事業部　包装技術課　係長(包装管理士)　○小田　篤史 氏	**スクイズ・ヒネル・ボトル** 東罐興業㈱　教育品開発部　○高宮　敬隆 氏 東罐興業㈱　技術部　芦川　宏義 氏 東罐興業㈱　新製品開発部　室井　秀幸 氏 東罐興業㈱　大阪工場　生産技術課	**使い心地と高気密性に配慮した広口耐油性容器の開発** 花王㈱　包装容器開発研究所　○佐藤　王輪 氏 花王㈱　相授　幸一 氏 ニックス㈱　門脇　剛 氏
4　15:00～15:25		**レンゴー・スマート・ディスプレイ・パッケージング「RSDP」の包装形態開発** レンゴー㈱　包装技術部　東京包装技術センター　課長(包装専士)　○西川　洋一 氏	**KAGOMEスマートPETボトルの設計開発** カゴメ㈱　研究開発本部　CSセンター　商品技術部　担当(包装管理士)　○瓜生田貴聡 氏	**おしゃれ着用洗剤「アクロン」の開発** ライオン㈱　研究開発本部　包装・容器技術研究所　○宮下　裕佑 氏
5　15:30～15:55		**縦罫線裂け抑制ケース** ダイナパック㈱　営業本部　企画設計部　企画設計グループ　課長(包装管理士)　○山邊　哲久 氏	**スクイズボトルの開発** キッコーマン食品㈱　商品開発本部　兼　プロダクト・マネジャー室　○福本　将士 氏 キッコーマン食品㈱　商品開発本部　容器開発チームリーダー　兼　プロダクト・マネジャー室　桑垣　博美 氏	**FASIO一機能を視覚化するデザイン** ㈱コーセー　商品デザイン部　デザイン１課　デザイナー　○吉田　雄貴 氏
6　16:00～16:25		**「段ボール紙粉の発生・付着」軽減の改善事例** ㈱十勝パッケージ　営業部　営業課　営業課長(包装管理士)　○石川　清治 氏	**アルミレス・カートンレス異形レトルトパウチの開発** 東洋製罐㈱　テクニカル本部　プラスチック技術部　副主任部員　○三浦　崇 氏 ハウス食品グループ本社㈱　中央研究所　容器開発グループ　チーフ研究員　齋藤　等 氏	**顔にしっかりフィットする「アイボン　やわらかフィットカップ」の開発** 小林製薬㈱　製造本部　将来技術開発部　○古川　侑 氏